



▲埋設されるタイムカプセル



▲完成したモニュメント

新市二十周年を記念して製作したタイムカプセルを、昨年十一月二十日、広見小学校の生徒たちなどが参加して、広見公園に埋設しました。

このタイムカプセルには、現在の富士市の姿を後世に伝えるさまざまな資料が入っています。

五十年後の西暦一〇三六年にあけられるタイムカプセルですが、今回、埋設場所を示すモニュメントも完成しました。



▲50年後に夢を託して大空へ風船を



▲埋設したところをボルト締め

1、富士山のように 強く 正しく きまりを守り 平和で安全な社会をつくります

親として、PTAとして学ぶ



▲熱心に話をきく父兄

富士市PTAのつどいが、2月8日富士文化センターで開かれました。

PTA実践活動発表や太鼓演奏などの後、「親と子のパスポート、それは感動！」と題した講演では、丸山講師の豊かな表情や身振り手振りを入れたステージ風講演に参加者は、一言も聞きもらすまいと耳を傾けていました。



▲表情豊かに語る講師



▲色彩もあざやかな絵札

内容は、子供から大人まで楽しみながら、郷土富士の歴史を覚えられるよう工夫されています。かるたの購入希望者は青年会議所電話五三一三三六六へ。

青年会議所は、「ふじ郷土かるた」を完成させ、その原画展を二月九日から十四日まで、市役所の市民ギャラリーで開きました。かるたは、四四枚組で文字札は市内の中学生から公募・絵札は鷹岡小学校の生徒が担当し、作りました。



▲なるほど！字札もじょうずにできてるな

かるたで郷土の歴史を
市民ギャラリーで原画展を開く